

令和3年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	01	03	104080	特別支援事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		69,617	73,260		3,643
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	63,015	0		-63,015
	一般財源	6,602	73,260		66,658

特定財源の内訳					

事業期間	単年度繰返	期間限定	~
------	-------	------	---

部重点施策における目標

特別支援体制の充実

事業開始の背景・経緯

学校では対応しきれない不登校や問題を抱える児童生徒及び発達障害のある児童生徒への対応を支援し、すべての児童生徒が生き生きとした学校生活を送れるよう、この事業を開始した。

事業概要

ふれあい共育の推進 39,053千円
 特別な支援が必要な児童生徒に対し支援を行うふれあい共育推進員を配置
 特別支援体制の整備 1,389千円
 障がいのある児童生徒への教育支援体制の整備
 学校適応支援 22,436千円
 問題を抱える児童生徒及び保護者の教育相談や、特別な支援が必要な児童生徒に関する巡回指導等のため、教育相談員、スクールソーシャルワーカー及び生徒支援員を配置
 ことばの教室巡回指導 10,382千円
 「ことばの教室」での指導を必要とする児童に対する巡回指導のため、ことばの教室巡回指導員を配置

担当部署	51190000 教育委員会 学校教育	担当課長	及川 仁
------	---------------------	------	------

意見・要望等の状況
 特別な支援が必要な児童生徒の増加及び不登校傾向にある児童生徒の抱える悩みの複雑化などから、この事業の継続・発展要望が学校等から多く出されている。

事業手法の詳細 1

特別支援事業 73,260千円

- ふれあい共育の推進 39,053千円
 特別な支援が必要な児童生徒に対し支援を行うふれあい共育推進員49名を配置
 医療的ケアが必要な児童生徒に対し支援を行う看護師資格を有するふれあい共育推進員3名を配置
 報酬等 39,053,078円
- 特別支援体制の整備 1,389千円
 障がいのある児童生徒への教育支援体制の整備
 花巻市教育支援委員会委員報酬 44,000円 職員旅費 10,240円 費用弁償 138,480円
 消耗品費 415,880円 燃料費 31,596円 修繕費 18,196円 通信費 151,666円
 自動車借上料 336,960円 事務機器借上料 201,216円 負担金 40,000円
- 学校適応支援 22,436千円
 問題を抱える児童生徒及び保護者の教育相談や、特別な支援が必要な児童生徒に関する巡回指導等のため、教育相談員5名、スクールソーシャルワーカー2名、生徒支援員6名を配置
 報酬等 22,436,219円
- ことばの教室巡回指導 10,382千円
 「ことばの教室」での指導を必要とする児童に対する巡回指導のため、ことばの教室巡回指導員4名を配置
 報酬等 9,493,092円 消耗品費 48,258円 燃料費 80,274円 自動車借上料 760,549円